

開催に先立ちまして、皆様にお知らせです。

<https://www.youtube.com/watch?v=eum2faAdDZQ>

新しい伺的勉強会のかたち

うかべん大阪 第九回開催にあたり

- 第九回という節目でもなんでもない回おめでとう!
- 全日開催も割とあります。
- 次は二十四時間耐久うかべん。
- しません。

第九回ということで

- 主催の P 氏と話し合いました。
- 「そういえばうかべんにはマスコットキャラがないのでは？」
- ここは一発、ハイエンドハイクオリティハイレゾなキャラクタを作ろう、そう我々は話し合いました。
- 当日その場で要目を作り、某氏にイラストをマルナゲしました。

マスコットキャラクター誕生！

- 名付けてその名も！
- うかべんちゃん！（安易）

完成版は当日公開！



基調講演 「イベントのやり方」(初級)

イベントのやり方

- 気合を入れます。
- ぶちあげます。
- おわり。

イベントの開催方式 その1

1.日時を決めます。

自分がやりたい、対象としたい分野でのイベントの開催日が被っていないか。逆に被っている事で、イベントをハシゴしてくれる可能性もあります。

2.予算を決めます。

無理の無い範囲で。参加費設定時也要注意。

3.場所を決めます。

予算と相談しながら利便性の良いところを。

イベントの開催方式 その2

- 1～3が決まったら、いよいよ参加者を募りましょう。。
- 場合によっては、パンフレットやチラシを作る必要があります。イベントの規模によりますが、チラシの手配は

原稿作成に1か月（依頼する場合）

印刷業者への原稿提出～校正に1か月

掲示に1か月～

程度でしょうか。

イベントの開催方式 その3

- 1～2は1日、3は下見も含めて2日程度。
- 参加者募集は余裕を持ってやることが一番です。参加者がキャンセルした場合の対応も考えておくこと。(キャンセル締切日を設ける等)
- パンフレット等は2～3か月考えておけば間違いないと思います。
- イベント開催予定日からそれぞれのタスクに掛かる日数を逆算して、動き始める日を決めましょう。

イベントの開催方式 その4

- 準備期間中は勿論、当日も不測の事態に備えて余裕のあるスケジュールに努めましょう。
- あとはやってみて経験することが大事です。いきなり大きいイベントをぶち上げたりせず、ほっぷ、すてっぷ、かーるいす！
- 過去に似たようなイベントを主催した人がいたら、話を聞いてみるのもとても役に立つと思います。

イベントの開催方式 その5

- 割と最後にぶっちゃけた話。
- お金の話です。
- (オフレコでね!)

おわりに

- うかべんに関しても、現状アクティブなスタッフはぽなさんと私だけです。
- うかべんスタッフも鋭意募集中です。
- うかべん以外でも、オフ会や開発オフ、取材旅行オフ等々、色々なイベントを是非主催してください。
- 次のうかべん（関西・その他地域）の主催は君だ！